

平成27年8月20日

松阪市議会議長
大平 勇様

海住恒幸



報告書

議員研修会参加

研修会の名称 市民派議員アドバンスコース（政策研究会）
主催 「女性を議会に！ 無党派・市民派ネットワーク」主催

日時 平成27年8月9日（日）午前9時30分～午後4時
場所 ウイルあいち会議室3（名古屋市中区、地下鉄名城線・市役所前下車）

受講したのは8人。わたし以外に、東京都三鷹市議、愛知県日進市議、大阪府吹田市議、北海道芽室町議、福井県敦賀市、兵庫県西宮市議、三重県桑名市議の7人の参加があったがすべて女性市議。

午前の部は午前9時30分～正午まで、事前に提出を求められていた「あなたが取り組んでいる政策」についてのレポートについてそれぞれが5分以内で発表。講師からの質問、参加者からの意見を受けて議論をする形で進行する形式をとった。わたしは「海上アクセス事業の廃止について」をテーマに挙げた。

午後は、中日新聞社生活部の白井康彦編集委員を講師に「自治体における生活困窮者の自立支援のあり方」として講義があったあと、質疑応答をした。今年4月から法に基づく生活困窮者支援制度がスタートしたが、法定の枠内にとどまった支援策を実施するか、自治体独自の取り組みでより積極的な施策を展開するかで自治体間格差も生じるとの懸念を指摘し、拡充策のあり方を議論した。

以上

